

編 修 趣 意 書

(教育基本法との対照表)

受理番号	学 校	教 科	種 目	学 年
29-67	中学校	道徳科	道徳	第2学年
発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	教 科 書 名		
17 ―― 教出	道徳 823	中学道徳2 とびだそう未来へ		

①主体的・対話的な学びを通して、豊かな道徳性を育てる

道徳的諸価値に関わるさまざまなことから、自分の生き方に引きつけて考え、議論していくことを通して、自分自身を深く理解し、人間としてのよりよい生き方を模索し続けていく態度を身に付けることができます。

●主体的・対話的な学びを実現する「導入」「学びの道しるべ」

教材の冒頭には「導入」の文章を設け、学習のねらいを明確にして教材内容に入れることができるようにしています。学級全体で学習テーマを共有することで、対話的な学びを深めていくことにもつながります。

教材の末尾には「学びの道しるべ」を設けています。教材理解だけでなく、物事を自分に引きつけて考えたり、多面的・多角的に考えたりする際の助けとなる発問を示しました。対話的な学びをさらに深めることで、道徳的諸価値についてのより一層の理解を促します。



●自らの変化や成長を実感しながら学びをつなげる

生徒一人一人が、自分自身の変化や成長を感じたり、これからの課題や目標を見つけたりしながら学習することができるようにしています。

「二年生の道徳が始まる」(p.2-3)

現在の自分自身を見つめ、道徳の学習を通して考え深めていきたいことをつかみます。

「道徳の学びを記録しよう」(p.174-175)

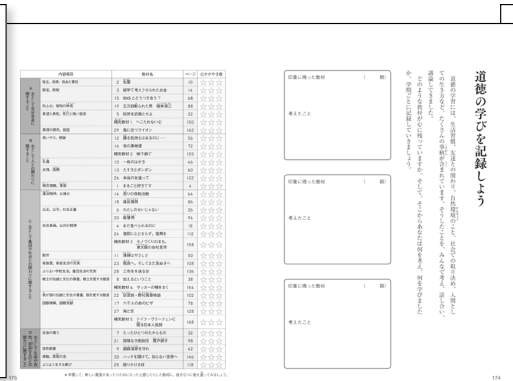
学習したことを1時間ごとに記録し、学期ごとに振り返ることで、学びを積み重ねていきます。

「どんな三年生になりたいか」 (p.176)

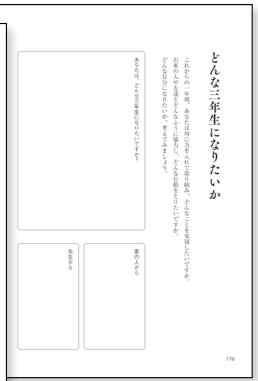
1年間の学習を終えた自分の成長を確かめ、次の学年での学習へとつなげていきます。



▲p.2-3



▲p.174-175



▲p.176

②次の時代を切り拓いていく力を養う

現代の社会と自分とのつながりを捉え、多面的・多角的に考え、議論していくことを通して、社会と積極的に関わり、他者と協働しながらよりよい社会をつくりあげていく力を養うことができます。

●現代的な課題

現代的な課題に関わる教材を積極的に取り上げました。答えが一つではない課題に向き合い、よりよいあり方を考え続けていく力を養います。

「まだ食べられるのに」(持続可能な発展 p.18-21)

「釧路湿原を守れ」(自然環境保全 p.42-45)

「国境なき医師団 貫戸朋子」(生命倫理 p.98-101)

●社会参画

身近な集団や社会を知り、積極的に参画していく態度を育てます。

「清掃はやさしさ」(勤労 p.50-55)

「復旧にとどまらず、復興を」(公共の精神 p.112-117)

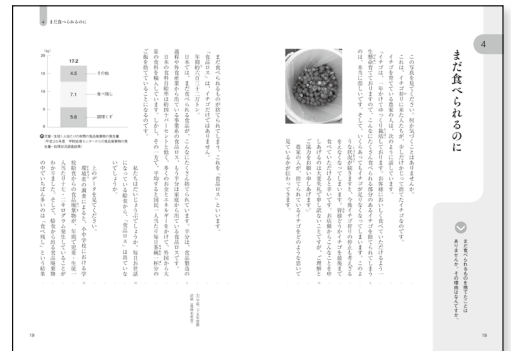
●重点テーマ

道徳の学習を通して特に深く考えさせたい重点テーマを設け、教材を充実させました。

▶生命の尊さを考える

「たったひとつのたからもの」(p.32-37)

「国境なき医師団 貫戸朋子」(p.98-101)



▲p.18-19



▲p.32-33

▶いじめや差別のない社会に

「わたしのせいじゃない」(p.26-31)

「最優秀」(p.94-97)

▶情報とよりよくつき合う

「SNSとどうつき合う？」(p.68-71)

「本当の友達って」(p.122-127)



▲p.68-69

③人の生き方に学びながら、自分自身をみがき高めていく意欲を培う

今日の社会をつくりあげてきた人々の思いや努力、道を切り拓いてきた人々の生き方や考え方に学びながら、自分自身を高め続けていこうとする意欲を培っていくことができます。

- 「短所を武器とせよ」(p.22-25) 「清掃はやさしさ」(p.50-55) 「六千人の命のビザ」(p.78-85)
 「五万回斬られた男 福本清三」(p.88-93) 「国境なき医師団 貫戸朋子」(p.98-101)
 「狂言師・野村萬斎物語」(p.102-107) 「復旧にとどまらず、復興を」(p.112-117)

2年生で取り上げている主な人物

竹下佳江／新津春子／杉原千畝／福本清三／貫戸朋子／野村萬斎／後藤新平／野口聡一／長嶋茂雄／兵田善男／濱谷勇太郎／錦織兵三郎／肥沼信次／ジェームス＝カーティス＝ヘボン



▲p.22-23

巻末には、折込資料「都道府県にゆかりのある人物と、その言葉」(p.177-178)をつけました。さまざまな分野で活躍した人々の言葉から学び、自分のこれからの生き方に生かしていくことができます。

④平和を愛し、伝統や文化を尊重する心を育てる

我が国や郷土の伝統と文化、それを継承・発展させてきた人々の姿を通して、国や郷土を愛する心を育てるとともに、日本人としての誇りをもって、平和で安定した社会の形成に寄与する態度を養うことができます。

- 「伝えるということ」(p.38-41) 「六千人の命のビザ」(p.78-85)
 「狂言師・野村萬斎物語」(p.102-107) 「海と空」(p.128-135)
 「サッカーの種をまく」(p.164-167)
 「ドイツ・ヴリーツェンに眠る日本人医師」(p.168-173)



▲p.38-39

本教科書の構成・内容は、教育基本法第2条の各号に示されている教育の目標を実現するために、次のように配慮しています。

図書の構成・内容	特に意を用いた点や特色	該当箇所
二年生の道徳が始まる	● 二年生の道徳の学習に向けての心がまえをもつことで、これからの学習で豊かな情操と道徳心を培えるようにしました。(第1号)	p.2-3
1 まるごと好きです	● 工藤直子さんのエッセイを題材に、他者と上手につき合う方法を考えることで、個人の価値を尊重し、自他の敬愛と協力を重んずる態度を養います。(第2号、第3号)	p.4-9
2 先輩	● 部活動でのやりとりを題材に、「先輩になる」とはどういうことを考えることで、自主及び自律の精神を養うとともに、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養います。(第2号、第3号)	p.10-13

図書の構成・内容	特に意を用いた点や特色	該当箇所
3 留学で考えさせられたお金	● 留学して初めてお金の大切さに気付いたという生徒の体験を通して、「お金の価値」について考え、自主及び自律の精神を養います。(第2号)	p.14-17
4 まだ食べられるのに	● 「食品ロス」の問題を題材に、持続可能な社会にするために自分たちにできることは何かを考えることで、自主及び自律の精神を養うとともに、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養います。(第2号、第3号)	p.18-21
5 短所を武器とせよ	● バレーボール界で世界的に活躍した竹下佳江選手の実話を通して、自分の短所とどう向き合っていくかを考えることで、個人の価値を尊重し、その能力を伸ばし、創造性を培い、自主及び自律の精神を養います。(第2号)	p.22-25
6 わたしのせいじゃない	● 絵本作品を題材に、正義や公正を実現するにはどうしたらよいかを考えることで、正義と責任、自他の敬愛と協力を重んずるとともに、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画する態度を養います。(第3号)	p.26-31
7 たったひとつのたからもの	● 障がいをもって生まれた秋雪くんが精いっぱい生きる姿を通して、生命のかけがえのなさについて考え、生命を尊ぶ態度を養います。(第4号)	p.32-37
8 伝えるということ	● 郷土の伝統である「神戸の田植踊」を守っていきたいという生徒作文を題材に、伝統のよさやそれを受け継いでいくことの価値について考え、伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛する態度を養います。(第5号)	p.38-41
9 釧路湿原を守れ	● 釧路湿原をめぐる「開発」か「保護」かの考え方の変遷を題材に、自然環境と人間活動との関係やそのよりよいあり方について考え、自然を大切に、環境の保全に寄与する態度を養います。(第4号)	p.42-45
10 一枚のはがき	● お世話になった人にお礼を欠いてしまったという苦い思い出を題材に、時と場に応じた礼儀とはどのようなものか考え、豊かな情操と道徳心を培います。(第1号)	p.46-49
11 清掃はやさしさ	● 自分の仕事に誇りを持ち、技術を磨き心をこめて仕事に取り組み続けている新津春子さんの話を通して、働くことの意味や意義を考え、職業及び生活との関連を重視し、勤労を重んずる態度を養うとともに、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養います。(第2号、第3号)	p.50-55
12 譲る気持ちはあるのに……	● 日常生活の中で思いやりが表現できなかった場面、表現できた場面を題材に、気持ちを形にすることの意味を考え、豊かな情操と道徳心を培うとともに、自他の敬愛と協力を重んずる態度を養います。(第1号、第3号)	p.56-59
13 たすきとポンポン	● 学校生活の中での役割と性別との関係性を考えることで、男女の平等、自他の敬愛と協力を重んずるとともに、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画する態度を養います。(第3号)	p.60-63
14 怒りの救助活動	● 遭難者と救助者とのやりとりを通して、自他の権利を大切にするにはどのようなことを心がけたらよいかを考え、正義と責任、自他の敬愛と協力を重んずるとともに、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画する態度を養います。(第3号)	p.64-67
15 SNSとどうつき合う？	● SNSを利用する際に起こりがちなさまざまなトラブルを題材に、SNSのよい面、危険な面について考えることで、自主及び自律の精神を養います。(第2号)	p.68-71
16 夜の果物屋	● 果物屋さんの思いやりある行為と、それに気付いた少女とのやりとりを通して、自分を支えている善意に目を向けるとともに、それに応えるにはどうすればよいかを考えることで、豊かな情操と道徳心を培います。(第1号)	p.72-77
17 六千人の命のビザ	● 杉原千畝さんの生き方を通して、国際人として世界の平和のためにどのようなことができるかを考え、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養います。(第5号)	p.78-85
18 違反摘発	● スピード違反をめぐる異なる立場からの投書を題材に、きまりは誰のために、なんのためにあるのかを考え、正義と責任を重んずるとともに、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画する態度を養います。(第3号)	p.86-87
19 五万回斬られた男 福本清三	● 脇役として自分にしかできない役者の道を切り拓いてきた福本清三さんの生き方を通して、自分らしさを生かすとはどういうことかを考え、個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、創造性を培います。(第2号)	p.88-93
20 最優秀	● 音楽祭に向けて練習を重ねる中でクラス内でおきたことを題材に、誰に対しても公正、公平に接することの大切さについて考え、正義と責任、自他の敬愛と協力を重んずる態度を養います。(第3号)	p.94-97
21 国境なき医師団 貴戸朋子	● 国境なき医師団の一員として活動した貴戸朋子さんの経験を題材に、「命を大切にする」とはどういうことなのかについて考え、生命を尊ぶ態度を養います。(第4号)	p.98-101
22 狂言師・野村萬斎物語	● 狂言師として活躍している野村萬斎さんの話から、伝統文化を受け継いでいくことの苦勞や意義について考え、伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛する態度を養います。(第5号)	p.102-107

図書の構成・内容	特に意を用いた点や特色	該当箇所
23 飛鳥へ、そしてまだ見ぬ子へ	● 井村和清さんの手記を題材に、家族を大切に思う気持ちについて考えを深め、自他の敬愛と協力を重んずる態度を養います。〈第3号〉	p.108-111
24 復旧にとどまらず、復興を～後藤新平～	● 関東大震災後の東京の復興に取り組んだ後藤新平の考え方を通して、「社会の役に立つ」とはどのようなことかを考え、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養います。〈第3号〉	p.112-117
25 語りかける目	● 阪神・淡路大震災直後の警察官の手記を題材に、困難を乗り越え力強く生きていくことの気高さについて考え、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培います。〈第1号〉	p.118-121
26 本当の友達って	● スマートフォンを介したコミュニケーションでのすれ違いを題材に、真の友情とは、信頼関係とは何かを考え、自他の敬愛と協力を重んずる態度を養います。〈第3号〉	p.122-127
27 海と空 ～樫野の人々～	● トルコ人遭難者を救助したエピソードを題材に、国境を越えた助け合いの大切さについて考え、他国を尊重し、国際社会の平和と発展を寄与する態度を養います。〈第5号〉	p.128-135
28 三年生を送る会	● 三年生を送る会を成功させるまでのできごとを題材に、学校の一員として自分の役割を果たすことの意味を考え、公共の精神に基づき、自主的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養います。〈第3号〉	p.136-141
29 風に立つライオン	● ケニアで活動した青年医師のことを題材にしてつくられた歌詞から、志をもち、それに向かって進み続けることの大切さを考え、真理を求める態度を養い、個人の価値を尊重してその能力を伸ばし、創造性を培います。〈第1号、第2号〉	p.142-145
30 ハッチを開けて、 知らない世界へ	● 宇宙空間で活動した野口聡一さんの話から、人間とそれを取りまく環境との関係について考え、生命を尊び、自然を大切に、環境の保全に寄与する態度を養います。〈第4号〉	p.146-148
31 補充教材 へこたれない心	● 病気に負けずリハビリに励む長嶋茂雄さんの姿から、困難にくじけずに前向きに努力することの大切さを考え、自主及び自律の精神を養います。〈第2号〉	p.150-154
32 補充教材 地下鉄で	● 地下鉄の中でのエピソードから、思いやりの心をもって人と接するとはどういうことかを考え、自他の敬愛と協力を重んずる態度を養います。〈第3号〉	p.155-157
33 補充教材 モノづくりのまち、東大阪の 会社見学	● 東大阪の中小工場の話から、仕事を通して社会に貢献することの意義について考え、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養います。〈第3号〉	p.158-163
34 補充教材 サッカーの種をまく	● サッカーが学校教育に取り入れられた当時の話を題材に、サッカーを普及させてきた人々の思いを考え、伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛する態度を養います。〈第5号〉	p.164-167
35 補充教材 ドイツ・ヴリーツェンに眠る 日本人医師 ～肥沼信次の生涯～	● 終戦直後のドイツで医療活動に携わった日本人医師の話から、国境を越えた人命救助活動の尊さについて考え、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養います。〈第5号〉	p.168-173
道徳の学びを記録しよう	● 道徳の学習を記録しふり返ることで、豊かな情操と道徳心を培えるようにしました。〈第1号〉	p.174-175
どんな三年生になりたいか	● 三年生の道徳の学習に向けての心がまえをもつことで、これからの学習で豊かな情操と道徳心を培えるようにしました。〈第1号〉	p.176
都道府県にゆかりのある人物と、 その言葉	● 都道府県にゆかりのある人物の言葉を通して、我が国と郷土を愛する態度を養います。〈第5号〉	p.177-178

①カラーユニバーサルデザイン（CUD）や特別支援教育への対応

色覚等の特性をふまえた判別しやすい配色や表現方法を心がけ、全ての生徒にとって学びやすい紙面となるよう配慮しました。また、文章の改行位置を工夫することで文章構成をつかみやすくし、教材の内容理解がしやすくなるように心がけました。

②環境への配慮

教科書の印刷にはグリーン電力を使用し、地球環境への影響を少なくするように配慮しています。また、環境にやさしい再生紙と植物インキを使用しています。

編 修 趣 意 書

(学習指導要領との対照表, 配当授業時数表)

受理番号	学 校	教 科	種 目	学 年
29-67	中学校	道徳科	道徳	第2学年
発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	教 科 書 名		
17 教出	道徳 823	中学道徳2 とびだそう未来へ		

①学びやすい, 教えやすい教材構成

学校の教育活動全体を通じて行う道徳教育の要となる教科として, さまざまな学校行事や体験活動等との連携をはかりやすいような教材配列を心がけました。

●行事, 活動に関連する教材

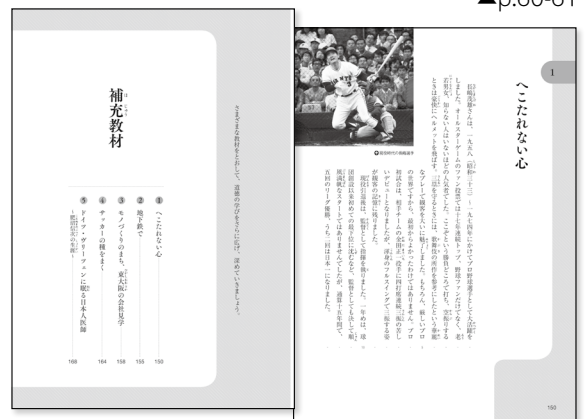
- 「先輩」(部活動 p.10-13)
- 「一枚のはがき」(長期休暇 p.46-49)
- 「たすきとポンポン」(運動会 p.60-63)
- 「最優秀」(音楽祭 p.94-97)
- 「三年生を送る会」(三年生を送る会 p.136-141)
- 「モノづくりのまち, 東大阪の会社見学」(職場見学 p.158-163)

●補充教材

学校や生徒の実態に応じて弾力的に使える「補充教材」を5本掲載しました。重点化したい指導内容をより深めたり, 地域教材として活用したりすることができます。



▲p.60-61



▲p.149

▲p.150

②生徒の心を揺さぶる読み物教材

生徒が興味・関心をもてる教材, 切実に感じられることがらを扱った教材を数多く取り入れました。登場人物に自己を投影することを通して, 道徳的諸価値の理解を深めていくことができます。

2年生では, 生徒に身近な生活場面のできごとを描いた自作教材に加え, 実話をもとにした教材も多く掲載しました。事実のもつ重みを感じながら, リアリティをもって考え, 議論することができます。

- 「先輩」 (p.10-13)
- 「短所を武器とせよ」 (p.22-25)
- 「たすきとポンポン」 (p.60-63)
- 「飛鳥へ、そしてまだ見ぬ子へ」 (p.108-111)
- 「語りかける目」 (p.118-121)
- 「本当の友達って」 (p.122-127)
- 「風に立つライオン」 (p.142-145)

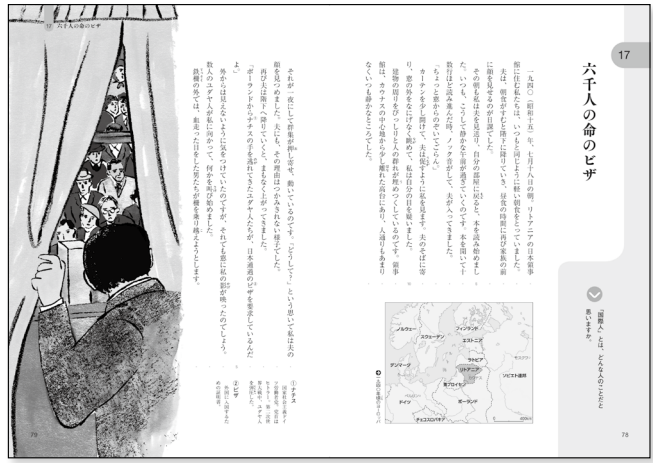
子どもに宛てた父の手紙から、家族の大切さについて考えを深めていきます。



▲p.108-109

長く教育現場で指導され親しまれてきた、定評のある教材も掲載しました。これまでの授業研究の成果を生かしながら、学習をより充実させていくことができます。

- 1年 「古びた目覚まし時計」「ごめんね、おばあちゃん」「裏庭のできごと」「二度と通らない旅人」
- 2年 「一枚のはがき」 (p.46-49) 「夜の果物屋」 (p.72-77) 「六千人の命のビザ」 (p.78-85) 「海と空」 (p.128-135)
- 3年 「父のひと言」「二通の手紙」「鳩が飛び立つ日」「卒業文集最後の二行」「足袋の季節」「カーテンの向こう」「あふれる愛」



▲p.78-79

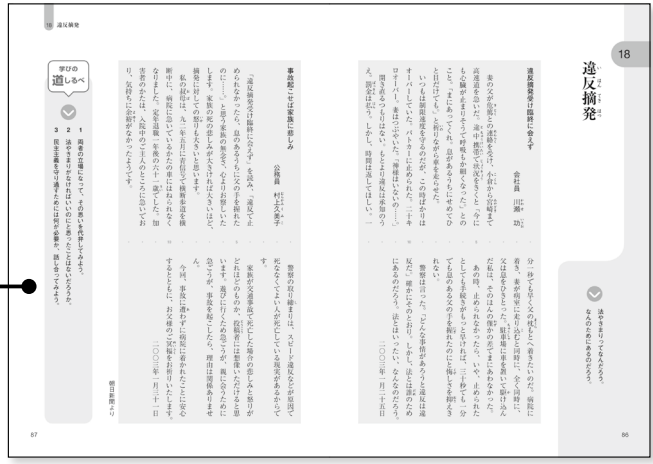
③多様な指導方法で扱える教材

●問題解決的な学習を取り入れた教材

登場人物が判断を迫られる場面が中心となる教材や、異なる立場からの考えや意見を取り上げた教材、社会全体の変化や動向を素材とした教材を取り入れました。生徒自身の考えやその根拠を問い、どうあることがよいのかについて多面的・多角的に考えを深めていくことができます。

- 「まだ食べられるのに」 (p.18-21)
- 「わたしのせいじゃない」 (p.26-31)
- 「SNSとどうつき合う？」 (p.68-71)
- 「違反摘発」 (p.86-87)
- 「国境なき医師団 貫戸朋子」 (p.98-101)

交通違反をめぐる異なる立場からの意見を題材に、法やきまりを守るこの意味について考えていきます。



▲p.86-87

● 道徳的行為に関する体験的な学習を取り入れた教材

役割演技を取り入れたたり、日々の体験を想起して話し合ったりすることを通して、道徳的諸価値の理解を日常生活での道徳的行為や習慣に結びつけることができます。

「まるごと好きです」(p.4-9)

「譲る気持ちはあるのに……」(p.56-59)

気持ちを行為に表せなかった場面、表せた場面について考えたあとで、日常に起こりうる類似の場面を演じることで、気持ちを形にすることの意味について考えを深めていきます。



▲p.59

▲p.56-57

④ 生徒の発達段階や特性に合わせた教材内容と配置

生徒の発達段階や、生徒を取り巻く周囲の状況に応じた教材を工夫・厳選しました。

● 中学校生活に慣れてきた時期の自分を見つめ直す

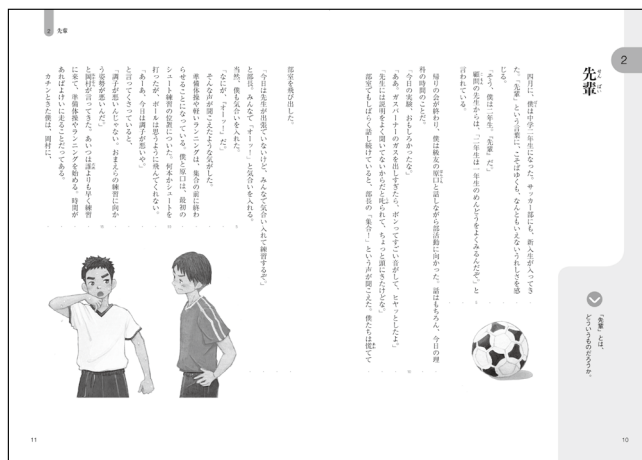
学校や家庭での自分の行動を見つめ直すことで、上級生や下級生と協力し合ってよりよい学校生活を送っていくことや、より高い自主性を身に付けて日常生活を送っていくことにつなげていきます。

「先輩」(p.10-13)

「留学で考えさせられたお金」(p.14-17)

「SNSとどうつき合う？」(p.68-71)

「三年生を送る会」(p.136-141)



▲p.10-11

● 真の友情について考えを深めていく

心から信頼できる友達、高め合い励まし合っている友達について考えを深め、お互いを尊重した人間関係づくりにつなげていきます。

「まるごと好きです」(p.4-9)

「たすきとポンポン」(p.60-63)

「最優秀」(p.94-97)

「本当の友達って」(p.122-127)



▲p.122-123

●重点テーマ

道徳の学習で特に深く考えさせたい重点テーマについては、1年から3年までの発達段階や特性を考慮した教材を選定・配置しています。

▶ 生命の尊さを考える

1年
あなたが うまれた ひ
いのちを考える
私に宇宙のプレゼント
よく生きること、よく死ぬこと
2年
たったひとつのたからもの (p.32-37)
国境なき医師団 貫戸朋子 (p.98-101)
3年
ハゲワシと少女
ニワトリ
家族の思いと意思表示カード

2年生では、すべての命がかけがえのない尊いものであることを学ぶとともに、時と場合によっては「命の価値」について考えざるを得ない局面もあることも取り上げ、「命を大切にすること」に対する考えを深めていきます。



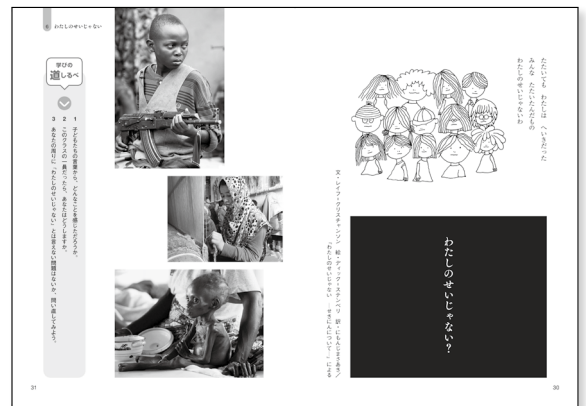
▲p.98-99

▶ いじめや差別のない社会に

1年
「いじり」？ 「いじめ」？
ショートパンツ初体験 in アメリカ
あなたならどうしますか
2年
わたしのせいじゃない (p.26-31)
最優秀 (p.94-97)
3年
あなたは顔で差別をしますか
卒業文集最後の二行

2年生では、自分の周囲に不公正がないかどうか、それに対して自分はどう行動すべきなのかについて、身近な場面から、社会の中にある矛盾や問題にも目を向けて考えていけるようにしました。

身近な集団はもとより、社会全体を差別や偏見のないよりよいものにしていこうとする意志を培います。



▲p.30-31

▶ 情報とよりよくつき合う

1年
自分で決める
ルールとマナー
2年
SNSとどうつき合う？ (p.68-71)
本当の友達って (p.122-127)
3年
歩きスマホをどうするか

2年生では、情報機器を日常的に利用する環境の中で、自分や相手を守り、よりよい人間関係を築いていくにはどうすればよいのかを、学校外にも目を向けて考えていきます。

本教科書の構成・内容は、学習指導要領に示された「内容」の各事項と次のように対応しています。

- A 主として自分自身に関すること
- B 主として人との関わりに関すること
- C 主として集団や社会との関わりに関すること
- D 主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること

図書の構成・内容	学習指導要領の内容	該当箇所	配当時数
二年生の道徳が始まる	全般	p.2-3	—
1 まるごと好きです	B [相互理解, 寛容]	p.4-9	1
2 先輩	A [自主, 自律, 自由と責任]	p.10-13	1
3 留学で考えさせられたお金	A [節度, 節制]	p.14-17	1
4 まだ食べられるのに	C [社会参画, 公共の精神]	p.18-21	1
5 短所を武器とせよ	A [希望と勇気, 克己と強い意志]	p.22-25	1
6 わたしのせいじゃない	C [公正, 公平, 社会正義]	p.26-31	1
7 たったひとつのたからもの	D [生命の尊さ]	p.32-37	1
8 伝えるということ	C [郷土の伝統と文化の尊重, 郷土を愛する態度]	p.38-41	1
9 釧路湿原を守れ	D [自然愛護]	p.42-45	1
10 一枚のはがき	B [礼儀]	p.46-49	1
11 清掃はやさしさ	C [勤労]	p.50-55	1
12 譲る気持ちはあるのに……	B [思いやり, 感謝]	p.56-59	1
13 たすきとポンポン	B [友情, 信頼]	p.60-63	1
14 怒りの救助活動	C [遵法精神, 公德心]	p.64-67	1
15 SNSとどうつき合う?	A [節度, 節制]	p.68-71	1
16 夜の果物屋	B [思いやり, 感謝]	p.72-77	1
17 六千人の命のビザ	C [国際理解, 国際貢献]	p.78-85	1
18 違反摘発	C [遵法精神, 公德心]	p.86-87	1
19 五万回斬られた男 福本清三	A [向上心, 個性の伸長]	p.88-93	1
20 最優秀	C [公正, 公平, 社会正義]	p.94-97	1
21 国境なき医師団 貫戸朋子	D [生命の尊さ]	p.98-101	1
22 狂言師・野村萬斎物語	C [我が国の伝統と文化の尊重, 国を愛する態度]	p.102-107	1
23 飛鳥へ, そしてまだ見ぬ子へ	C [家族愛, 家庭生活の充実]	p.108-111	1
24 復旧にとどまらず, 復興を ～ 後藤新平～	C [社会参画, 公共の精神]	p.112-117	1
25 語りかける目	D [よりよく生きる喜び]	p.118-121	1
26 本当の友達って	B [友情, 信頼]	p.122-127	1
27 海と空 ～ 櫻野の人々～	C [国際理解, 国際貢献]	p.128-135	1
28 三年生を送る会	C [よりよい学校生活, 集団生活の充実]	p.136-141	1
29 風に立つライオン	A [真理の探究, 創造]	p.142-145	1
30 ハッチを開けて, 知らない世界へ	D [感動, 畏敬の念]	p.146-148	1
31 補充教材 へこたれない心	A [希望と勇気, 克己と強い意志]	p.150-154	1
32 補充教材 地下鉄で	B [思いやり, 感謝]	p.155-157	1
33 補充教材 モノづくりのまち, 東大阪の会社見学	C [社会参画, 公共の精神]	p.158-163	1
34 補充教材 サッカーの種をまく	C [郷土の伝統と文化の尊重, 郷土を愛する態度]	p.164-167	1
35 補充教材 ドイツ・ヴリーツェンに眠る日本人医師 ～ 肥沼信次の生涯～	C [国際理解, 国際貢献]	p.168-173	1
道徳の学びを記録しよう	全般	p.174-175	—
どんな三年生になりたいか	全般	p.176	—
都道府県にゆかりのある人物と, その言葉	C [郷土の伝統と文化の尊重, 郷土を愛する態度]	p.177-178	—
		計	35